

食育関連事業取り組み事例

報告団体名： 函館市小学校長会

「函館市食育計画策定推進委員会」

<p>事業や取り組みの名称</p>	<p>小学校高学年における食に関する授業 (主催：)</p>
<p>連携・協力団体名</p>	<p>函館市立昭和小学校</p>
<p>日時</p>	<p>令和6年12月</p>
<p>対象者・人数</p>	<p>第6学年・60名</p>
<p>場所</p>	<p>函館市立昭和小学校6年生教室</p>
<p>内 容</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">   </div> <div style="width: 50%;"> <p>栄養教諭が、「一日を絶好調に過ごすための朝ごはん」と題して家庭科で授業を行った。</p> <p>授業前に行ったアンケートでは、6年生の子どもたちは、ほとんどの子が、朝ご飯を毎日食べてきていたが、保護者が準備していても、食欲がなかったり、時間がなかったりして、全てを食べることが難しいという子どもも散見された。そのため、朝食の大切さの理解と、実生活に生かす献立作りをねらいとした。</p> <p>【朝食のはたらき】</p> <p>①体温を上げることができる。</p>  <p>②一日を過ごすエネルギーとなる（特に炭水化物に含まれるブドウ糖は、脳の働きを活発にする）。</p> <p>③排便などを促す</p> </div> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">→この働きを最大限に発揮させるためには、五大栄養素を意識してバランスよく食べることが大切！</p>

	<p>朝食の大切さを理解した子どもたちは、その後、朝食の働きを最大限に発揮できる献立作りに挑戦した。</p>
<p>函館市の食育推進基本目標</p>	<p>① 生涯にわたって健康なからだをつくる 2. 豊かな心を育む 3. 函館の豊かな食資源や食文化を通して食の大切さを知る</p>

※函館市ホームページでの公開の可否 (可 ・ 不可)